

平成 28 年 9 月 8 日

名古屋市と「多文化共生・観光推進での連携と協力に関する協定」を締結

名古屋市と株式会社セブン銀行（以下セブン銀行、東京都千代田区、代表取締役社長 二子石 謙輔）は、平成 28 年 9 月 8 日（木）、相互に緊密な連携と協力による活動を推進し、市民サービスの一層の向上と地域の活性化などを図り、名古屋のまちづくりに資することを目的として、名古屋市と株式会社セブン・イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長 古屋 一樹）との間で締結した包括連携協定をより効果的にするため、「多文化共生・観光推進での連携と協力に関する協定」を締結しました。

記

1. 協定の名称

多文化共生・観光推進での連携と協力に関する協定

2. 協定締結日

平成 28 年 9 月 8 日（木）

3. 連携事業

- （1）セブン銀行名古屋・栄出張所、セブン銀行 A T M、セブン銀行の運営する多言語対応アプリ等を活用した外国人市民およびインバウンドを中心とした観光客向け情報発信に関すること
- （2）その他、名古屋市における多文化共生の推進、観光推進に関すること

※ セブン銀行 A T M の台数（平成 28 年 8 月末現在）

名古屋市内：448 台、全国：22,976 台

以 上

【ご参考資料】

■名古屋市とセブン銀行との主な連携事業の具体的内容

(1) 多文化共生分野

- ・セブン銀行名古屋・栄出張所での外国人市民向けの生活情報冊子や防災啓発チラシ等の配架
- ・セブン銀行海外送金アプリを活用した、外国人市民向けの多言語による情報提供（市政情報、市主催イベント情報等）

(2) 観光推進分野

- ・セブン銀行名古屋・栄出張所でのまちかど案内を実施（周辺の地理観光案内、観光案内パンフレットの配架等）
- ・セブン銀行ATMナビアプリを活用した地域観光案内の発信

(3) 共通

- ・セブン銀行名古屋・栄出張所および市内セブン・イレブン約 360 店舗内セブン銀行ATMでの、名古屋市との連携協定事項を記載したリーフレットの配架

■名古屋市とセブン・イレブン・ジャパンとの主な連携内容

名古屋市総合計画 2018 に示される、以下4つの都市像の下に、連携・協力をする。

- (1) 人権が尊重され、誰もがいきいきと過ごせるまち
- (2) 災害に強く安全に暮らせるまち
- (3) 快適な都市環境と自然が調和するまち
- (4) 魅力と活力にあふれるまち

以 上